

**Q45.心エコー検査で何をチェックしているのでしょうか？**

A.

心血管系の合併症の的確な診断や、病態の把握のために行う心エコー検査では、簡便に十分な情報が得られ、体への負担も少なく繰り返し検査をすることが可能です。心エコー検査では、超音波を用いて心臓を立体的にとらえる事ができます。そのため、①心臓内腔の計測、②左心室の収縮能や拡張能の評価(左心室の壁の動き)、③血液の逆流を防止するために存在する4種類の弁の機能の評価(弁膜症の有無)、④心筋肥大の評価、⑤下大静脈径の評価等が行えます。

実際に①から⑤を評価することにより、必要と判断すれば循環器の専門医へ紹介し、より適切な精査・治療を受けていただきます。